

急啓 満山紅葉、行樂の好季節となりました。

お寺のご位職様におかれましては、この時期あちらこちらで祭事等でご多忙のことと存じますが、一言お伝え申し上げたいことがあります。

私は、総本山金剛峯寺にお仕えする職員の一入です。

先日、本山内の重役の方々だけにだけお知らせいたしました。その後何の変化もなく、山岸氏が相も変わらず、組合活動に専念しておられるようです。

位職になろうとする人間のすることではない。そのような方は、宗教法人にお勤めするのではなく、一般の会社・企業に勤めるべきである。

卑しくも仏様にお仕えする身でありながら労働組合活動をするのはもってのほかだと思えます。

山岸氏は、位職不在の清浄心院から通っているが、その清浄心院で位職の振る舞いをしていようだ。

清浄心院において、万が一、宗教法人に対して違法行為がおきた場合、誰が責任をとるのでしよう。

それは、清浄心院の位職、久利康彰氏に擦り付けるのではないのか。

山岸氏については、何の権限もない人が位職の振る舞いし、地方の檀家等に、色々な案内を出しているようである。

また、色々な噂が山内では、飛び交っています。芳子様におかれましては、今日までの四十年間、清浄心院に対し、多大な貢献をされておられることと存じますが、旦那さまであられる位職が他界されて、法律上清浄心院とは、縁がなくなつたのではないですか。

山岸氏においては、裁判で敗北となつた今、いつまでも清浄心院に、しがみ付いているのは、他のお寺の位職の方々も呆れておられる。

山岸氏は、清浄心院に対し、何の因果関係もないはずである。

山岸芳子様については、久利氏をはじめ法類の方々に相談すべきだ。

このままにしておけば、いざれ大きな問題が生じてくるのは、目に見えている。各位職の方々には、高見の見物とまではいかないにしても、この事態を重んじ、もつと山岸氏に、正式な位職に代替わりするよう訓辞を垂れたいいただきたい。

総本山では、清浄心院の位職は、山岸氏を認めないという噂を耳にしました。

私が忠告したとおり、聞き入れて頂けないのであれば、真言宗関係の地方のお寺に、今の清浄心院の実態を一部始終お知らせするつもりです。

一日も早く正常な宗教活動をするよう、山岸隆信氏ならびに山岸芳子様にも山内のご位職の方々に伝えていただくよう私からお願ひいたします。

最後にもう一つお伝えしたいことがあります。

山岸孝信氏は、芳子様を最後まで面倒を見るような人物ではありません。

ただ、お寺を取ることが目的です。

私は、芳子様の行く末も心配でならないということも、わかっていたみたいです。

また次回、重大なお伝えしたいと思えます。

お忙しいことと存じますがよろしくお願いいたします。

早々